

No.202 徳地町報

1972、8/5

発行者 徳地町 長

編集者 徳地町 企画室

印刷所 今澄印刷所



7月11日の集中豪雨で全壊した柚野小学校の北側校舎 (7/12写す)

八月二十七日

山口県知事選挙

明るく、正しく投票総参加で

八月二十七日(日)は、山口県知事選挙の日です。

前回(四十三年九月八日)の選挙では、選挙当日有権者九、一七五人、投票者数六、四三一人で、投票率は七〇、〇九%という成績でした。

今回は、前回以上の投票率を上げるよう、有権者皆さんのご理解と協力を町選管では望んでいます。

選挙は、憲法に定められた私たちに国民の貴い権利であります。県知事選挙は、私たち県民にかわって、明日の八県政を行なう人を選挙です。

選挙日に何かのつごうで直接投票所に行けない見込みの方は「不在者投票」の制度もありますので、この制度を利用されるなどして、一人の棄権者もないようみなさん投票に絶対加わっていきましょう。

今月は、旧のお盆にちなんで、祖父母、父母からお話を聞き、伝統や習慣などについて関心を寄せ、祖先を尊ぶ気風を養うことを主眼とした計画をされてはいかがでしょうか。

おとうさんのつごうなどでは、十三日に変更されてもかまいません。

お墓の清掃、仏だんの清掃と飾りつけ、屋外の清掃など、子どもさんも分担して行ないましょう。夜は、祖父母を中心にして祖先のお話を聞きます。

▽ 祖先の言動を聞き家の伝統について話しましょう。

▽ ひかしの行事、習慣のなかにくらしのちえを見出し、古いものは強いという考えがあったら反省しあいましょう。

▽ 町の発展のようすなど活きあい愛郷心をつちかいます。また郷土出身の尊敬できる人の話やその生き方について学びましょう。

8月20日は「家庭の日」

